田中正行氏（中支派遣檜第六〇九六部隊釜谷隊田中隊）から 9 月上旬に頂いた御葉書に「小官相變りませず元氣で小隊長を勤めて居ります。本日第7卷第1號受取りました。支那奥地にも變つたのが居るだらうと思つて期待をかけてゐますが敵の方にかゝると暇がなくなるのです。永らく研究中止で諸賢に立遲れた感があります。今は御奉公が第一ですから忠節が第一ですから軍隊指揮官として恥ない働きをする覺悟です」とありました。

正　　誤

前號植村利夫氏の「北海道產一新トタテグモの記載」第1圖及び第2圖の說明に *esoensis* となつて居るのは *yesoensis* の誤植です。配本の際一々鉛筆にて y を補筆しましたが念の爲お斷り申し上げます。又 35 頁の比較表で 6 と 7 とが左右逆になりました。卽ち *yesoensis* の 6 及び 7 を *Roretzii* に，*Roretzii* の 6 及び 7 を *yesoensis* にしなければなりません。

第6卷第 4 號揭出の會員名簿中に創立會員　入來重盛　東京市小石川區林町二一を落しましたから追加致します。

本號はひどく發行が遲延して何とも相濟みません。印刷所の手不足でどうにもならなかつたのです。松原茂雄氏からは 2 雄篇を頂きながら今號に揭出出來ませんでした。次號の卷頭を飾らせて頂きます。唯今原稿拂底につき平素御投稿にならない全國の會員諸兄よりの御寄稿を待望致します。表紙の寫眞は昭和 15 年 11 月東京の歌舞伎座狂言「土蜘」に於ける尾上菊五郎の土蜘の精です。正體を顯した土蜘の精は之より網を破つて巢より現れ賴光の四天王と大立廻りになるのです。

會　計　幹　事　より

4 月 24 日以降 10 月 10 日までに下記の方々から會費を拜領致しました。

昭和 16 年度　　佐藤謹一氏（創立）田中正行氏，柳田勇氏（以上通常）

昭和 17 年度　　苅谷正次郎氏，丹羽彌氏　吉倉眞氏　松原茂雄氏，佐藤井岐雄氏，八木沼健夫氏，川內國雄氏，北尾淳一郎氏，內田一氏（以上創立）岐阜高農圖書館殿，田中正行氏，野草俊作氏，岡本大二郎氏，岡野喜久麿氏，柳田亘氏　松平順氏　湯淺啓溫氏，槌賀安平氏，梨本覺氏，河本卓介氏，松本理三郎氏，菊地政雄氏，海老澤房芳氏　安井直康氏，細井操氏，西尾美明氏，島津忠秀氏　原保次氏，桃澤正哉氏，杉本正秀氏，高野秀三氏　齋藤諒次郎氏，青山信一氏（以上通常）

昭和 18 年度　　矢後正俊氏，桃澤正哉氏（以上通常）

昭和 19 年度　　松森勘藏氏（通常）